



## 見えないものを見つける

マイコプラズマ ジェニタリウムは性感染症の非クラミジア性非淋菌性尿道炎の発生原因とされています。

アプティマ® Mycoplasma genitaliumはその存在を判定検出する事が可能です。

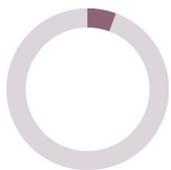
マイコプラズマ ジェニタリウムの存在は、非クラミジア性非淋菌性尿道炎の病原性微生物として確立されています。<sup>5)</sup>

マイコプラズマ ジェニタリウムの原因微生物の分離・特定は、抗菌薬投与などの臨床上的適切な判断に貢献します。

尿道炎は、原因微生物により治療が異なるため、微生物の検出を試みる事が重要といわれています。<sup>5)</sup>

マイコプラズマ ジェニタリウム感染症は、クラミジア性及び淋菌性尿道炎の治療に使用される抗生物質に対し耐性を示す可能性があるとして報告されています。<sup>5)</sup>

新たなデータにより、マイコプラズマ ジェニタリウムの有病率と臨床的影響に新たな理解が得られます



**6%**

STDクリニックに通院している男女では約6%の有病率<sup>1)</sup>



**30%**

男性の持続性または再発性尿道炎の30%の原因<sup>2)</sup>



**10-30%**

臨床子宮頸管炎女性の10~30%で検出<sup>3)</sup>



**22%**

骨盤内炎症性疾患(PID)症例の最大22%で同定<sup>3)</sup>

## マイコプラズマ ジェニタリウム の正確な特定が期待されます。

女性では、未治療のマイコプラズマ ジェニタリウム感染症には、尿道炎と子宮頸管炎が伴う可能性があります。<sup>4)</sup>

子宮頸管炎を治療しないと重大な健康上の問題を引き起こすおそれがあります。マイコプラズマ ジェニタリウムはHIV感染と伝染のリスクを増大させる可能性が指摘されています。<sup>4)</sup>

マイコプラズマ ジェニタリウムに対する適正な対処に アプティマ® Mycoplasma genitalium は貢献します。

### 欧米で導入済みの技術

細胞内に多く含まれる、リボゾームRNA (rRNA) をターゲットにし、好感度な報告が可能

### 機器による自動化

検出には専用の機器を使用

### 複数の検体から測定可能

アプティマ® Mycoplasma genitaliumは、尿および膣の検体による測定が可能

## 1つのサンプルでさまざまな STI (性行為感染症) 検査が可能



Aptima® Multitest スwab採取セット  
(医療機器製造販売届出番号：13B1X10179002006)



アプティマ® STDうがい液・尿採取セット

製品の詳細については各製品の取り扱い説明書をご参照ください。

### References:

1. Anagnrius C, et al. Mycoplasma genitalium: prevalence, clinical significance, and transmission. Sex Transm Infect. 2005;81:458-62. doi:10.1136/sti.2004.012062. 2. Hooton TM, et al. Prevalence of Mycoplasma genitalium determined by DNA probe in men with urethritis Lancet. 1988 Feb 6;1(8580):266-8. <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/2893083>. 3. CDC. Sexually Transmitted Diseases and Treatment Guidelines: Mycoplasma genitalium. <http://www.cdc.gov/std/tg2015/emerging.htm>. Updated June 4, 2015. Accessed Nov. 1, 2015. 4. CDC. Recommendations for the Laboratory-Based Detection of Chlamydia trachomatis and Neisseria gonorrhoeae – 2014. <http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/rr6302a1.htm>. Published March 14, 2014. Accessed Nov. 1, 2015. Vandepitte J, et al. Association between Mycoplasma genitalium infection and HIV acquisition among female sex workers in Uganda: evidence from a nested case-control study. Sex Transm Infect. 2014;90(7):545-9. doi:10.1136/sextrans-2013-051467. 5. 日本性感染症学会「性感染症 診断・治療 ガイドライン 2020」

販売名 アプティマ Mycoplasma genitalium  
承認番号 30600EZ00021000



ホロジックジャパン株式会社

〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル  
TEL:03-5804-2340 FAX:03-5804-2321 <https://hologic.co.jp>

アプティマ® Mycoplasma genitalium